

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公開番号】特開2002-80321(P2002-80321A)
 【公開日】平成14年3月19日(2002.3.19)
 【出願番号】特願2001-185774(P2001-185774)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 8/30 (2006.01)
A 6 1 K 8/67 (2006.01)
A 6 1 K 8/72 (2006.01)
A 6 1 K 8/96 (2006.01)
A 6 1 K 8/02 (2006.01)
A 6 1 K 8/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/00 C
 A 6 1 K 7/00 H
 A 6 1 K 7/00 J
 A 6 1 K 7/00 K
 A 6 1 K 7/00 M
 A 6 1 K 7/00 N
 A 6 1 K 7/00 U

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月24日(2006.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】(1)ヒドロキシプロリンもしくはヒドロキシプロリンのN-アシル化誘導体またはその塩と、

(2)水溶性ビタミン、油溶性ビタミン、高分子ペプチド、高分子多糖、スフィンゴ脂質および海草エキスからなる群から選ばれる成分の少なくとも1つとを含有してなる化粧品。

【請求項2】ヒドロキシプロリンもしくはヒドロキシプロリンのN-アシル化誘導体またはその塩を全重量に対し0.01~5重量%含有する請求項1記載の化粧品。

【請求項3】ヒドロキシプロリンが、シス-4-ヒドロキシ-L-プロリン、シス-4-ヒドロキシ-D-プロリン、シス-3-ヒドロキシ-L-プロリン、シス-3-ヒドロキシ-D-プロリン、トランス-4-ヒドロキシ-L-プロリン、トランス-4-ヒドロキシ-D-プロリン、トランス-3-ヒドロキシ-L-プロリンおよびトランス-3-ヒドロキシ-D-プロリンからなる群より選ばれるヒドロキシプロリンである、請求項1または2記載の化粧品。

【請求項4】ヒドロキシプロリンが、微生物により生産されたヒドロキシプロリンである、請求項1~3のいずれかに記載の化粧品。

【請求項5】微生物が、アミコラトプシス属、ダクチロスポランジウム属およびストレプトマイセス属から選ばれる属に属する微生物由来のプロリン3位水酸化酵素またはプロリン4位水酸化酵素遺伝子を導入された微生物である、請求項4記載の化粧品。

【請求項6】ヒドロキシプロリンのN-アシル化誘導体のアシル部分が、炭素数2~2

3のアシルである、請求項1または2記載の化粧品。

【請求項7】 ヒドロキシプロリンのN-アシル化誘導体が、N-アセチ化誘導体またはN-プロピオニル化誘導体である、請求項1または2記載の化粧品。

【請求項8】 水溶性ビタミン、油溶性ビタミン、高分子ペプチド、高分子多糖、スフィンゴ脂質および海草エキスからなる群から選ばれる成分を全重量に対し0.0001~10重量%含有する請求項1~7のいずれかに記載の化粧品。